

ただいま

おかえり

の

笑顔のために

～認知症の人と家族にやさしいまちをめざして～

認知症は、自分自身や家族、身近な人がなり得る可能性があり、多くの人にとって身近なものとなりました。認知症の症状により、目的の場所が分からなくなったり、不安など落ち着かない気持ちで屋外に出て迷ってしまう方がいます。事件や事故に巻き込まれる可能性も高く、家族の不安な気持ちは計り知れません。

認知症が原因で行方不明になった方は？

全国で **「17,479人」** (2019年分：警察庁発表)

高齢化が進み、行方不明となる人が増え続ける可能性が！

行方不明になりやすいのは？

「認知症の程度はあまり関係なく、体力がある方」

歩き続けて遠くまで行ってしまふことも！早く探し始めることは発見できるまでの時間短縮につながります。

認知症の人やその家族が、地域で自分らしく暮らし続けるために、私たちができる事を一緒に考えていきましょう。



もし困っている人がいたらどうしたらいいの？

認知症の人への対応の心得「3つのない」

1. 驚かせない 2. 急がせない 3. 自尊心を傷つけない

迷っている高齢者を発見したら、警察に情報提供することで発見・保護につながります。不可解な言動や行動などで対応が難しい場合は、無理に対応せず安全を見守りましょう。

具体的な対応 7つのポイント

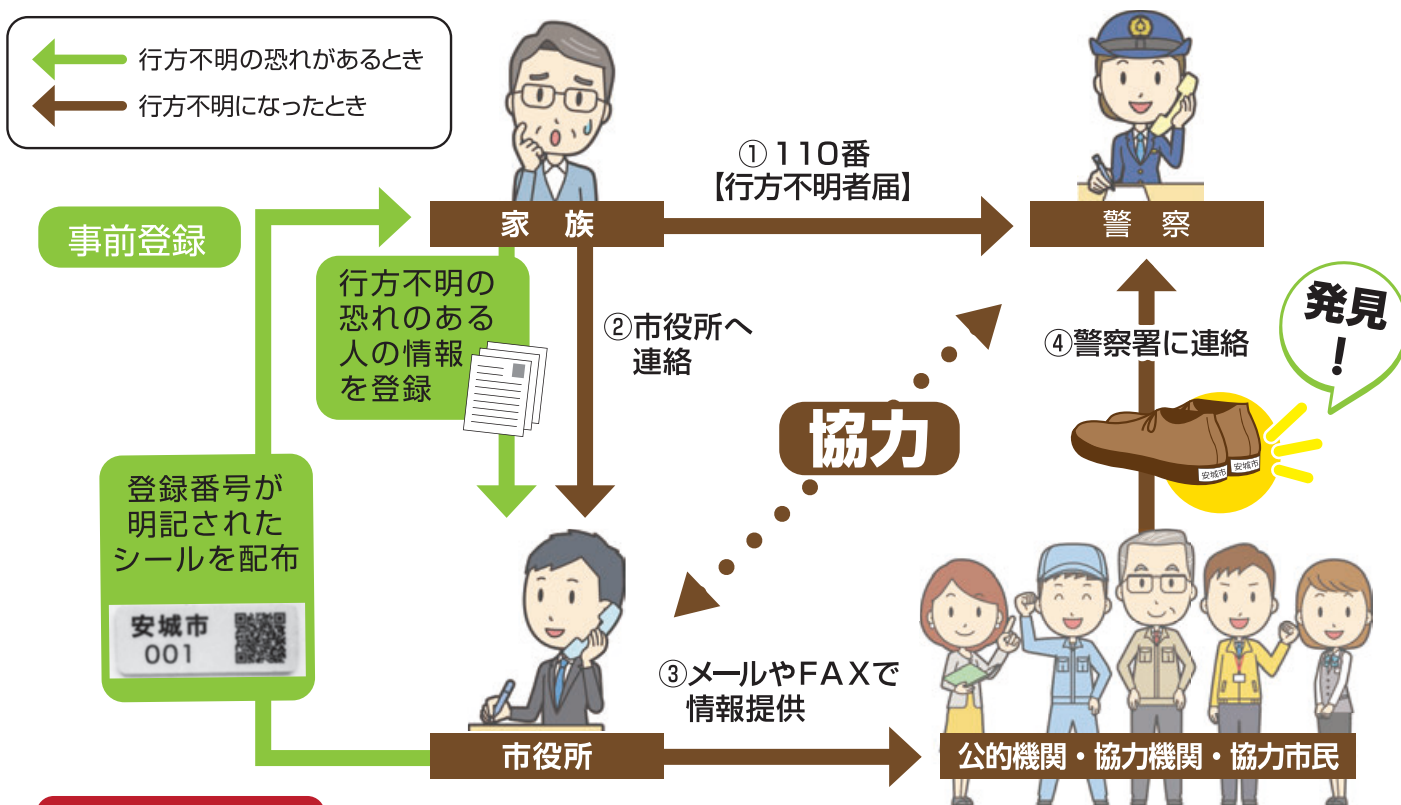
- ① まずは見守る
- ② 余裕を持って対応する
- ③ 声をかけるときは1人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 相手に視線を合わせてやさしい口調で
- ⑥ おだやかに、はっきりとした滑舌で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

出典：NPO 法人地域ケア政策ネットワーク
全国キャラバンメイト連絡協議会・キャラバンメイト養成テキスト



ご存じですか? 「安城市見つかるとつながるネットワーク」

認知症等で行方不明になるおそれのある人の情報を事前に市に登録し、登録番号が記載されたシールを本人の持ち物に貼ります。行方不明になった場合、親族等の依頼により、公的機関、協力機関への連絡や、市民の皆さんに安全安心情報メールを配信し、情報提供により早期発見・保護につなげます。登録後、希望者は個人賠償責任保険についても加入できます（加入条件あり）。



できることから
ひとつずつ!

「安全安心情報メール」に登録しましょう!

登録すると行方不明になった高齢者の特徴や服装等の情報について、メールが届きます。もし、行方不明高齢者と思われる人を見かけたら、警察への情報提供をお願いしています。皆様のご協力により、道に迷い、家に帰ることができなくなっている高齢者が、少しでも早く家族のもとに戻ることができるかもしれません。散歩の途中や仕事の合間など、無理のない範囲でご協力をお願いします。安全安心情報メールでは、行方不明高齢者捜索関連情報以外にも、市内の不審者情報や火災情報等を配信しています。ぜひご登録ください。

登録方法

QRコードまたは下記のURLにて、登録方法をご確認ください。

●URL = <http://www.city.anjo.aichi.jp/anshin/>

安城市ホームページ「望遠郷」安全・安心ニュース（不審者情報・安全安心情報メール）



問い合わせ

安城市役所 高齢福祉課 0566-76-1111 (代)